

第40回 津久井やまびこ祭り

今年は
10/18～19
2日間開催!!

皆様への感謝とお祭りの魅力

「津久井やまびこ祭り」は、お陰様をもちまして本年40回を迎えます。これもひとえに皆様からのご理解とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

実行委員会は、この祭りが地域活性の一助のため、子供たちの笑顔のため、これからも津久井に欠かすことのできない秋の風物詩であると考えております。

『I♥TSUKUI』を合言葉に、話し愛・協力し愛・ふれ愛・楽しみ愛・笑い愛と、愛にあふれたお祭りを本年は2日間開催いたします。ステージイベント、個店、フリーマーケットの出店のほか、皆様に楽しんでいただける催しを多数ご用意しておりますので、ぜひ足をお運びください。

未来へ繋ぐ想いと決意

この津久井やまびこ祭りを通じて地域が明るくなり、笑顔あふれる津久井の未来へと繋げてまいります。これまで受け継がれた想いを胸に、50回、いや100回とこれからも地域に根ざしたお祭りを目指し、チーム一丸となり、心を燃やし、熱い情熱をもって責務を全うしてまいります。引き続きのご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「この津久井の果てに広がる光、木々が歌うように輝く日常の中に我々のフォース（力）を解き放つ時が刻々と近づいている…」

第40回 津久井やまびこ祭り
実行委員長 敦岡辰徳

第65回通常総代会

盛大に開催された総代会
 去る5月21日（水）、第65回津久井商工会通常総代会が商工会大会議室にて盛大に開かれました。

当日は各団体を代表する役員、多くの関係機関の代表、総代理の皆様が、永年勤続表彰を受けた方々を含め、総勢64名が出席され、大変活気ある総代会となりました。各部署・委員会の事業報告をはじめ、第1号議案、第2号議案もすべて承認されました。

地域の未来に向けた会長挨拶

移譲事に先立ち、関戸会長は津久井地域の近未来ビジョンについて語られました。リニア中央新幹線の開通により羽田国際空港からわずか30分で到達できる相模原市緑区としての可能性を強調し、リニア委員会と津久井ポットマック河畔構想委員会を中心に、橋本川新設される（仮）神奈川県

駅や鳥屋の関東車両基地まで旅客化を目指す署名活動に相模原ポットマック特区を活かした有人ドローン تاکシーの実証実験、自然と共生するスマートシティ構想など、国際都市としての相模原の大きなポテンシャルを述べられました。

今後の事業と懇親会

令和7年度の商工会事業としては、鳥獣被害対策や津久井湖畔を中心としたさくら、里ポットマック河畔構想、地域全域への防犯カメラ設置を継続事業として展開。また、青年部主管による第40回津久井やまびこ祭り、女性部による「復活かんこ焼」など特産品開発にも取り組む方針が示されました。会長は「地域の豊かな未来を皆様と共に築いていきたいと思います」と呼びかけられました。

総代会終了後は懇親会が開かれ、恒例の株せき廻

**未来へつなぐ
“水源文化都市・津久井”の挑戦**

津久井地域は美しい自然と豊かな水源に恵まれた「水源文化都市」。しかし、人口減少や交通の不便さが進み、次世代が暮らし続けるには厳しい現実が

あります。

リニア中央新幹線「鳥屋車両基地」を旅客駅にし、空飛ぶクルマの拠点を整備することで、都市や空港とつながる持続可能なまちづくりを目指します。

リニア委員会では、のぼり旗の設置や地域イベントで署名活動を展開中です。

どうか皆さまのご協力をお願いいたします。

津久井商工会
 リニア委員会
 委員長 高城 善久

4月15日森山自民党幹事長に
要望書を提出

津久井城ブランド認定品普及に向けて

新たに認定事業者を募集します！

津久井商業部会では、地域資源である「津久井城」を活用した商品・サービスの開発を促進する「津久井城ブランド認定事業」を推進しています。

津久井城ブランドで認定された商品およびサービスには認定マークが付与され、各種イベント等でのPRや販売のサポートが提供されます。

この取り組みは地域活性化を目的に、津久井地域の事業者の皆様と協働して進めていきたいと考えており、ここで新規「津久井城ブランド認定事業者」の募集を行います。

ブランド品を新たに作りたい方や、既存の認定品を再構築したい方など、興味のある事業者の皆様にはぜひご活用いただきたく存じます。

一定の認定基準を設けておりますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

※新たに商品・サービスを開発する事業者には、「津久井城ブランド開発費」として試作品開発資金の一部を補助いたします。

認定ロゴマーク

事業所支援策ピックアップ！

「PR TIMES 商工会特別プラン」のご案内

10万以上の企業・団体が活用
国内シェアNo.1のプレスリリース配信サービスをご活用ください！

PR TIMES は、国内最大級のプレスリリース配信プラットフォームを運営する企業です。会員事業所の皆さまへ情報発信を支援するサービスを提供いたします。配信された情報は新聞・テレビ・Web メディアを通じて記事化されるほか、一般消費者にも直接届き、企業や地域の魅力を広く発信することができます。販路開拓へ是非ご活用ください！

商工会会員限定「特別プラン」

内 容 半年間で最大3本のプレスリリース配信を無償でご利用いただけます（一定の条件あり）。

申込方法 専用申込フォームからのお申し込みが必要です。
以下の URL または右記 QR コードよりアクセスしてください。
●申込フォーム URL
<https://prtimes.jp/main/registcorp/tieup/shokokai>

プレスリリースとは

企業や組織などが発表する公式文書のことです。報道機関、メディアに向けて記事や番組にしてもらうことを期待して発表するもので、自社にとって公開がされていることが前提となります。



詳細は別紙「プレスリリース配信サービスPRTIMES」、または津久井商工会へお問い合わせください。

事業承継は単なる引き継ぎではありません “終わり”ではなく“はじまり”です

多くの中小企業が直面する課題、それが事業承継です。経営者の高齢化が進むなか、「誰が継ぐのか」「どう継ぐのか」「いつ継ぐのか」といった問いに、早めに向き合うことが重要になっています。

「何から始めたらいいかわからない」「後継者が決まらない」「社員や取引先が不安がる」そんな悩みは、どの企業にも共通するものです。

承継には、親族内承継、従業員承継、そして第三者承継の3つのパターンがあり、それぞれにメリットと留意点があります。

津久井商工会では神奈川県事業承継・引継ぎ支援センターや日本政策金融公庫と連携した公的相談窓口を開設しております。

「事業を譲り渡したい方」と「事業を譲り受けたいとお考えの方」の「事業承継マッチング」にてお相手を探す支援サービスも受けられます。

個別にて対応をさせていただいておりますので、事業承継に不安や迷いがあればお気軽にご相談ください。



将来のビジョンは—和紅茶も

今回、新会員の又野で農業を営んでいる

「Farm Peninsula」（ファームペニンシュラ）の
寄山さんへインタビューをさせていただきました！

農業をはじめたきっかけ

広報…なぜ農業を職業にされてこちらに？

寄山さん…元々アウトドア好きなので、まず家を建てる際にこういう自然がある所がいいなと思い、三井の名手を選びました。農業に関しては子供の頃から憧れはあり、大学を出て勤めてはいましたが、こちらで暮らし始めて農業に触れる機会が増える中、家の近所で

菜を育てるには相応しい土地だったので、やってみようと決意し創めました。

広報…気候変動もありますが、大変なこと、工夫されていることはありますか？

寄山さん…農業を始めてからまだ一年目ということもあり、まだまだ試行錯誤ではありますが、この時期に少ない葉物を出すということにこだわっています。この暑さの中でどう葉物を育てるか。レタスも種を蒔いてもなかなか大きいものは出来にくい。なので、寒冷紗ネット

で温度を下げ、定期的に水をあげて発芽しやすくするなど工夫しています。

栽培する野菜とおすすめの食べ方

広報…始められて1年目というのですが、現在お店に卸している野菜はありま

すか？

寄山さん…辛いピーマンと言われる「神楽南蛮」という唐辛子をたまにあぐりんとで販売させてもらっています。新潟県で古くから作り続けられてきた伝統野菜で、珍しい品種です。

広報…この野菜のオススメの食べ方や保存方法を教えてくださいいただけますか？

寄山さん…焼きびたし、あとはピーマンと同じようにみそ炒めや天ぷらもオスス

メです！保存もピーマン同様、冷蔵庫の野菜室で大丈夫です。

将来のビジョンと和紅茶への挑戦

広報…先ほどの葉物の販売は今後に？

寄山さん…はい。来年以降を目標に現在記録を取りながら育てていて、気温や天候の不安もありますが多く提供できるように頑張っています。実は名手で茶畑

もやっていて、お茶ではなく和紅茶として現在所属している他の会社を生産し収穫までを携わっています。



神楽南蛮



広報…では、和紅茶も今後販売されるんですか？

寄山さん…今はまだ所属している会社を作っていますが、将来的には会社ごとこちらに移転させて販売も計画しています。

広報…今後の大きなビジョンがあれば教えてくださいいただけますか？

寄山さん…やはり野菜と並行して和紅茶も大きいかなと思っています。自分の茶畑だけではなく、例えば今まで緑茶を作っていたけどやめちゃったよっていう方が、紅茶を作ってみようかなと思

委託されて作る、というようなこともやっていきたいと思っています。

広報…では最後に、読んで

いる皆さんへ

寄山さん…そうですね、基本的に需要に合わせての少量・多品種での生産を考えているので、野菜が今後ど

んどんでできるようになれば、あぐりんずでももちろんで

すが、他にも飲食店の方にも興味をもっていたき使っていたら嬉しいですね。

広報…寄山さんの野菜、楽しみにしています！ありがとうございます！

青年部員拡大中！



1年間で新入部員が7名増えております！
「地域を支え、未来を創る」それが商工会青年部の使命です。私たちは異業種の若手経営者・後継者・会社員が集い、経営力の向上や地域貢献を目的に活動しています。仲間との出会い、新たな学び、そして自社の成長へ。共に挑戦し、共に高め合える仲間を募集しています。あなたの一歩が、地域の未来を変える力になります。

まずは津久井商工会へお気軽にご連絡ください！

青年部長：高城昇吾

商工会HPにて、より詳しく様々な情報が見られます！



津久井商工会公式LINEでも各支援策や申請、その他様々な情報を随時お届けしています！



古布・タオル お譲り下さい

女性部では、福祉事業所へ寄付する古布・タオルを募集します。ご協力いただける方は、11月末までに商工会へお持ちください。

第217回全国商工会珠算検定試験合格者（1・3級のみ）

（R7・6・15実施）

級	塾	氏名
1	荒井珠算塾	佐野 心優
2	荒井珠算塾	山本 奏芽
2	串川そろばん教室	三井 悠太
3	荒井珠算塾	正村 千桜
3	荒井珠算塾	小山 栞
3	串川そろばん教室	後藤 由香里

令和7年度全国商工会珠算検定試験についてのお問い合わせは津久井商工会（田中）まで

お店や工場、家まわりで
お困りなら 安心安全な
地元業者をご紹介します！！

新築・リフォーム・耐震補強・バリアフリー・足場仮設・板金屋根・トコ・左官・水廻り・電気工事・建築設計・サッシ・内装・門扉・外構・土・庭の手入れ・畳・鉄工（階段・ベランダ・清掃・造園・樹木の伐採・草刈り・開墾・塗装・不動産（建物・空き家土地等）活用など、依頼に応じて有資格者が相談に応じます。

お店や工場、家まわりの事で困りの方、どんな小さな事でも構いません。まずはお気軽に見積もりを！商工会事務局までご連絡下さい。

商工会が推薦する信頼できる地元業者の安心・安全施工をお約束します。

問合わせ・申込みは津久井商工会「家のことならおまかせ隊事務局」
電話 042-784-1744

